

税に関する絵はがきコンクール

法人会では、租税教育の一環として、小学6年生を対象に「税に関する絵はがきコンクール」を全国的に実施しています。藤枝法人会でも906点の応募がありました。入賞28作品をご紹介します。

藤枝税務署長賞



焼津市立
黒石小学校 6年
レイエス アヤナさん

講評

空中に浮遊する街には、未来をも想像させ、それを支えるあまたの手、そして周りには「あなたの税」が散りばめられており、その構図は、一目で人々が支える税金によって社会が成り立っていることが理解できる作品です。
(審査員:藤枝税務署長 黒田哲也)

藤枝法人会長賞



焼津市立
大井川西小学校 6年
横山 実祐さん

講評

本作品は、「税金」のない暮らしと「税金」がある暮らしについて上下で対比した構図で描かれ、小学校6年生で学んだ「税」についての知識や考え方が作品に反映されている点を評価しました。また、私たちの生活の多くが税金によって成り立っていることがよく理解されている作品です。
(審査員:藤枝法人会会長 青島直久)

藤枝法人会女性部会長賞



焼津市立
東益津小学校 6年
大久保 瑛翔さん

講評

近年、温暖化で災害も多い中、国民の皆様から頂いた大切な税金が、日々の生活の中で病院やインフラ施設等、人々の暮らしが安心安全に過ごせ、しっかりと支えになるように願う気持ちが感じられるとても迫力のある作品だと思います。
(審査員:藤枝法人会女性部会長 清水みさ代)

優秀賞



藤枝市立
西益津小学校 6年
岡村 心花さん

講評

納税という字が真っ向から目に入ってきて少し露骨かなと思いきや、字の中には笑顔とありがとうがあふれている。嬉しいな。支え合う未来は支えようと思う人がいてこそ。自分の事で精一杯の社会をまずなんとかしなくては。
(審査員:画家 山本宗平)

優秀賞



焼津市立
和田小学校 6年
實石 成海さん

講評

少しずつのお金だがハートに包まれている。すなわち、この町をつくらせているのは納税者のハート、心なのだという事に気付かされる。遠目からでも自然と目に入ってくるデザインや構成も好感を持った。
(審査員:画家 山本宗平)

入選



藤枝市立青島小学校 6年
山内 めるもさん



藤枝市立栗梨小学校 6年
高林 瑠愛さん



藤枝市立栗梨小学校 6年
鈴木 愛菜さん



藤枝市立栗梨小学校 6年
秋山 友咲さん



藤枝市立高洲小学校 6年
永井 夕楼さん



藤枝市立高洲小学校 6年
古賀 彩桜さん



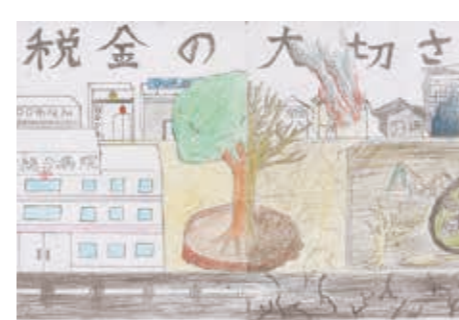
藤枝市立大洲小学校 6年
平田 琴瑚さん



藤枝市立立間小学校 6年
岡村 優花さん



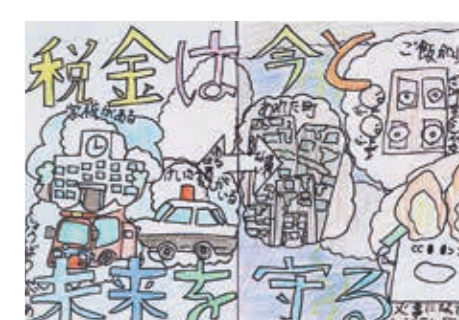
藤枝市立高洲南小学校 6年
杉山 愛理さん



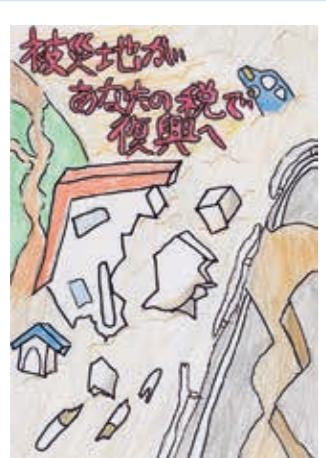
藤枝市立高洲南小学校 6年
各務 結惺さん



藤枝市立岡部小学校 6年
柏木 咲妃さん



焼津市立小川小学校 6年
中嶋 里桜さん



焼津市立東益津小学校 6年
清水 貴大さん



焼津市立港小学校 6年
松下 祐信さん



焼津市立港小学校 6年
鈴木 奏汰さん



焼津市立大富小学校 6年
中久保 佳穂さん



焼津市立黒石小学校 6年
高井 菜奈子さん



焼津市立黒石小学校 6年
長岡 青葉さん



焼津市立黒石小学校 6年
平尾 七色さん



焼津市立黒石小学校 6年
石田 りらさん



焼津市立大井川西小学校 6年
藁科 心花さん



焼津市立大井川西小学校 6年
立石 心春さん



焼津市立大井川西小学校 6年
伊藤 美紅さん